



青森県感染症発生情報 (2023年第9週)

I 第9週の発生動向 (2023/2/27~2023/3/5)

- インフルエンザについては、三戸地方+八戸市保健所管内と上十三保健所管内で**警報**が継続しています。また、五所川原保健所管内で**注意報**が継続しているほか、新たにむつ保健所管内で**注意報レベル**(基準値10)となりました。東地方+青森市保健所管内の**注意報**は**解除**となりました。
- 感染性胃腸炎については、五所川原保健所管内の定点当たり報告数が16.20となり、警報開始レベル(基準値20)に近づいています。県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較して、かなり多い状況です。

II 第9週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原 保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週 からの 増減 数
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	113	8.69	63	4.50	234	15.60	167	23.86	321	35.67	74	12.33	972	15.19	2
小児科	RSウイルス感染症															0
	咽頭結膜熱					2	0.20			1	0.17			3	0.07	-2
	A群溶血性链球菌咽頭炎	1	0.13	2	0.22							1	0.25	4	0.10	-9
	感染性胃腸炎	49	6.13	36	4.00	84	8.40	81	16.20	59	9.83	2	0.50	311	7.40	0
	水痘			2	0.22							2	0.50	4	0.10	0
	手足口病			1	0.11	1	0.10							2	0.05	2
	伝染性紅斑															0
	突発性発しん	1	0.13	3	0.33	3	0.30			5	0.83			12	0.29	2
	ヘルパンギーナ															-1
流行性耳下腺炎															-3	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎							1	1.00					1	0.10	0
基幹	感染性胃腸炎(ロウカス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎											1	1.00	1	0.17	0
	無菌性髄膜炎															0

は警報、は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

感染症の窓



アメーバ赤痢は、原虫である赤痢アメーバ (*Entamoeba histolytica*) の感染に起因する疾患です。消化器症状を主症状としますが、それ以外の臓器にも病変を形成し、感染すると、大腸炎や発熱を伴う肝膿瘍を引き起こします。

感染者の多くは途上国に集中しており、途上国からの帰国者によくみられる感染症ですが、国内では男性同性愛者間での感染も多く報告されています。感染経路は、感染した人が排泄する便中の赤痢アメーバに汚染された飲食物を介した経口感染と、性的接触による接触感染があります。

青森県内では2012年から増加傾向にあり、2015年がピークで12例の報告がありました。2021年には2例となり、減少傾向となっています(図)。

経口感染を予防するため、食事の前にはよく手を洗い、十分加熱調理してあるものを食べましょう。また、途上国では、生ものの飲食に注意しましょう。

○詳しい情報はこちらをご覧ください。☞ [アメーバ赤痢とは\(国立感染症研究所HP\)](#)

アメーバ赤痢

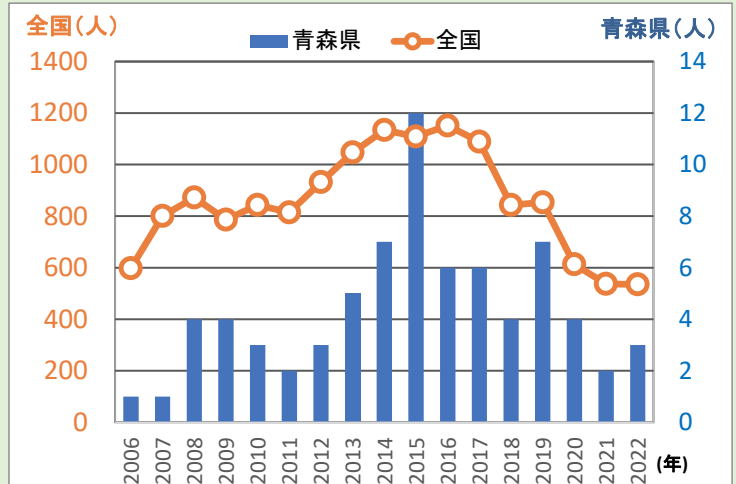


図: 青森県と全国におけるアメーバ赤痢患者報告数 (2006年~2022年)



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類感染症）：弘前 1 人 (2023 年計： 13 人)
- ・梅毒（五類感染症）：八戸市 1 人 (2023 年計： 3 人)

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 県内インフルエンザ情報（2023 年第 2 週～第 9 週）

- ・第 9 週の患者報告数は 972 人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは 932 人【A 型：932 人、B 型：0 人】でした。

保健所管内別報告数（人）

保健所名 \ 週	2	3	4	5	6	7	8	9
東地方+青森市	30	40	24	39	82	113	133	113
弘前	79	114	102	98	111	88	85	63
三戸地方+八戸市	134	201	302	466	470	471	361	234
五所川原	5	12	3	14	34	40	109	167
上十三	70	132	225	378	386	342	264	321
むつ	61	14	14	2	5	6	18	74
合計	379	513	670	997	1088	1060	970	972

A 型（迅速診断キットによる型別）(人)

保健所名 \ 週	2	3	4	5	6	7	8	9
東地方+青森市	28	38	24	37	80	113	131	113
弘前	79	114	102	94	111	88	85	63
三戸地方+八戸市	114	151	246	388	387	385	336	226
五所川原	5	12	3	14	34	40	109	166
上十三	66	117	209	328	318	289	249	307
むつ	54	12	12	1	3	4	14	57
合計	346	444	596	862	933	919	924	932

B 型（迅速診断キットによる型別）(人)

保健所名 \ 週	2	3	4	5	6	7	8	9
東地方+青森市	2	2		2	2			
弘前								
三戸地方+八戸市								
五所川原								
上十三								
むつ								
合計	2	2	0	2	2	0	0	0

年齢区分別(人)

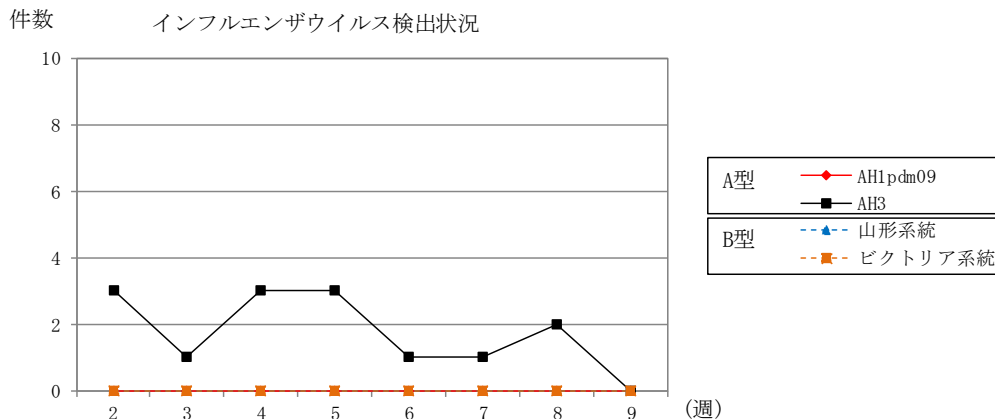
年齢区分 \ 週	2	3	4	5	6	7	8	9
～5ヶ月	1	1	2	6	8	3	6	2
～11ヶ月	9	7	4	7	7	5	16	11
1歳	12	15	11	24	41	42	34	36
2歳	18	21	21	50	30	43	38	22
3歳	24	35	37	44	58	78	69	54
4歳	27	35	41	50	82	66	66	57
5歳	34	44	50	70	67	82	91	103
6歳	18	49	55	68	76	88	101	88
7歳	8	30	53	77	89	69	76	89
8歳	11	25	44	66	58	54	53	87
9歳	7	23	31	68	49	46	50	65
10～14歳	40	91	158	265	300	240	196	176
15～19歳	37	37	69	74	69	77	35	34
20～29歳	56	26	12	21	31	25	22	17
30～39歳	31	34	28	40	40	49	42	43
40～49歳	17	23	30	26	42	44	24	37
50～59歳	10	6	10	10	10	17	20	16
60～69歳	12	6	2	11	14	10	16	15
70～79歳	4	1	11	11	12	11	8	8
80歳以上	3	4	1	9	5	11	7	12
合計	379	513	670	997	1088	1060	970	972

VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2023年							直近5週間 合計	2022/2023 シーズン 合計	
		2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週			9週
提出検体数		3	1	3	3	1	1	2	1 (1)	8 (1)	18 (1)
A型	AH1pdm09									0	0
	AH3	3	1	3	3	1	1	2		7	15
B型	山形系統									0	0
	ビクトリア系統									0	0
合計		3	1	3	3	1	1	2	0	7	15

注1) 2022/2023シーズンは2022年第36週（9/5～9/11）～2023年第35週（8/28～9/3）

注2) 提出検体数の（ ）内の数は、現在検査中の検体数



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2023年第6週～2023年第9週）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
6		劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人	侵襲性肺炎球菌感 染症2人			
7		侵襲性肺炎球菌感 染症1人	梅毒1人			
8	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人				アメーバ赤痢1人	
9			梅毒1人			

- ・第8週に青森市保健所管内でカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人の届出がありましたので、追加しました。

VIII 結核(二類感染症)（2023年第6週～2023年第9週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
6			1	1		
7			1	1		
8				1		
9		1				

- ・第7週に八戸市保健所管内で1人、五所川原保健所管内で1人、また、第8週に五所川原保健所管内で1人の届出がありましたので、追加しました。

Ⅸ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2023年第1週～第8週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокス症	オウム病	回帰熱
累積報告数	1706	2	140	11	2	83	10	3	2	1
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類
疾病名	サル痘	重症熱性血小板減少症候群	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	マラリア	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎
累積報告数	19	5	43	7	6	4	204	2	67	33
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症
累積報告数	256	4	67	20	137	116	4	42	2	256
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類		
疾病名	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症		
累積報告数	30	1937	25	6	21	81	1	5		

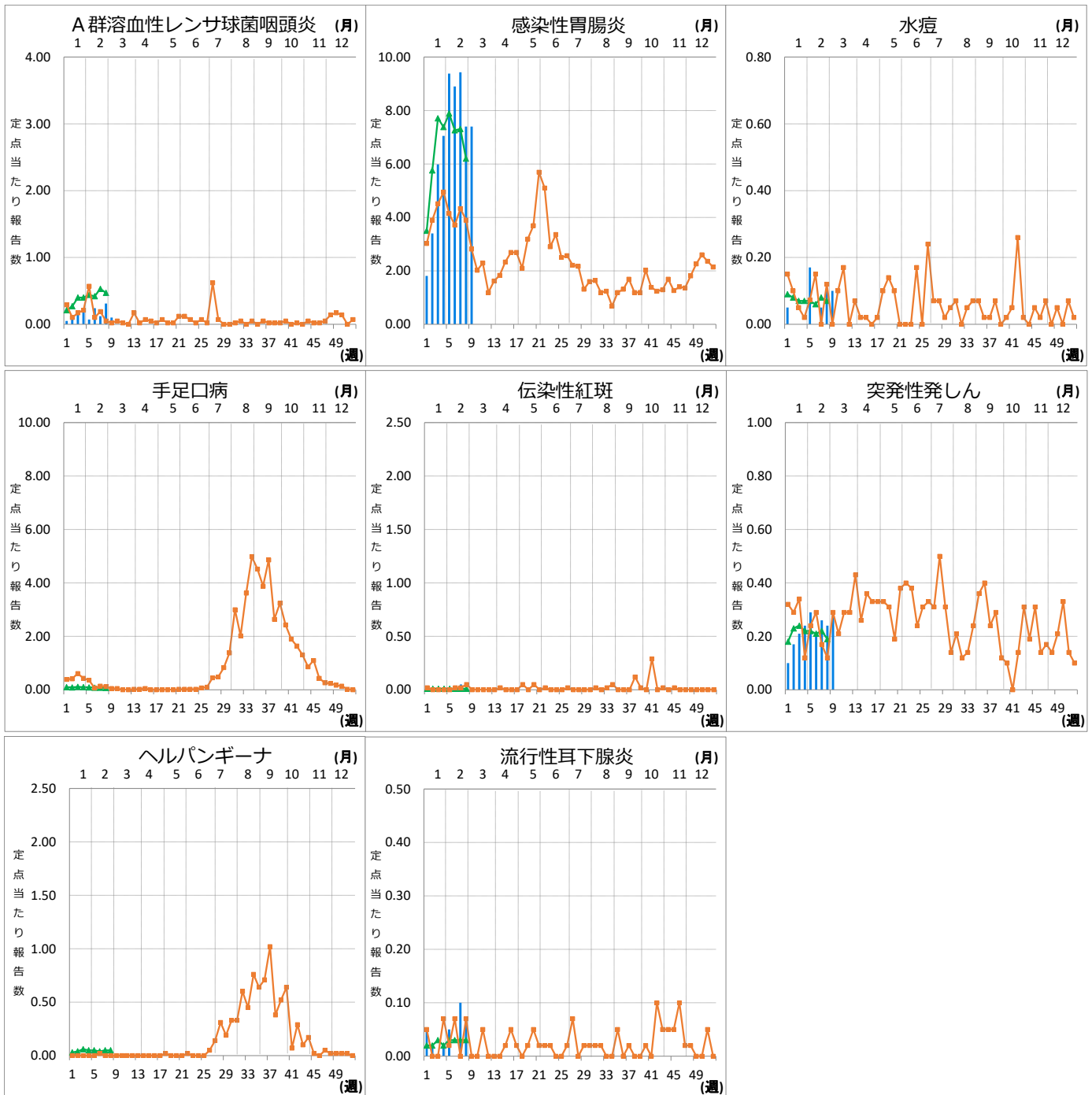
青森県（2023年第1週～第9週までの累計）

分類	二類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症
累積報告数	13	1	4	2	1	4	3	1	1

Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2023年第9週、ただし全国は前週）

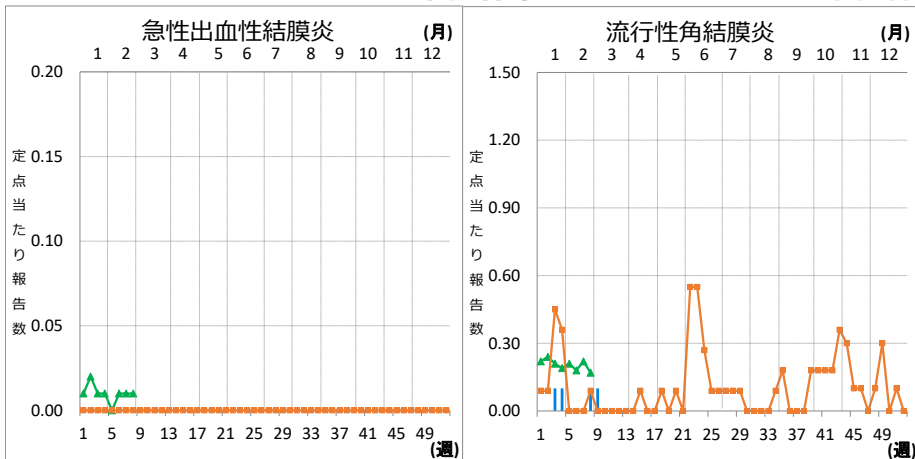
グラフの説明 ■は2023年青森県、■は2022年青森県、▲は2023年全国





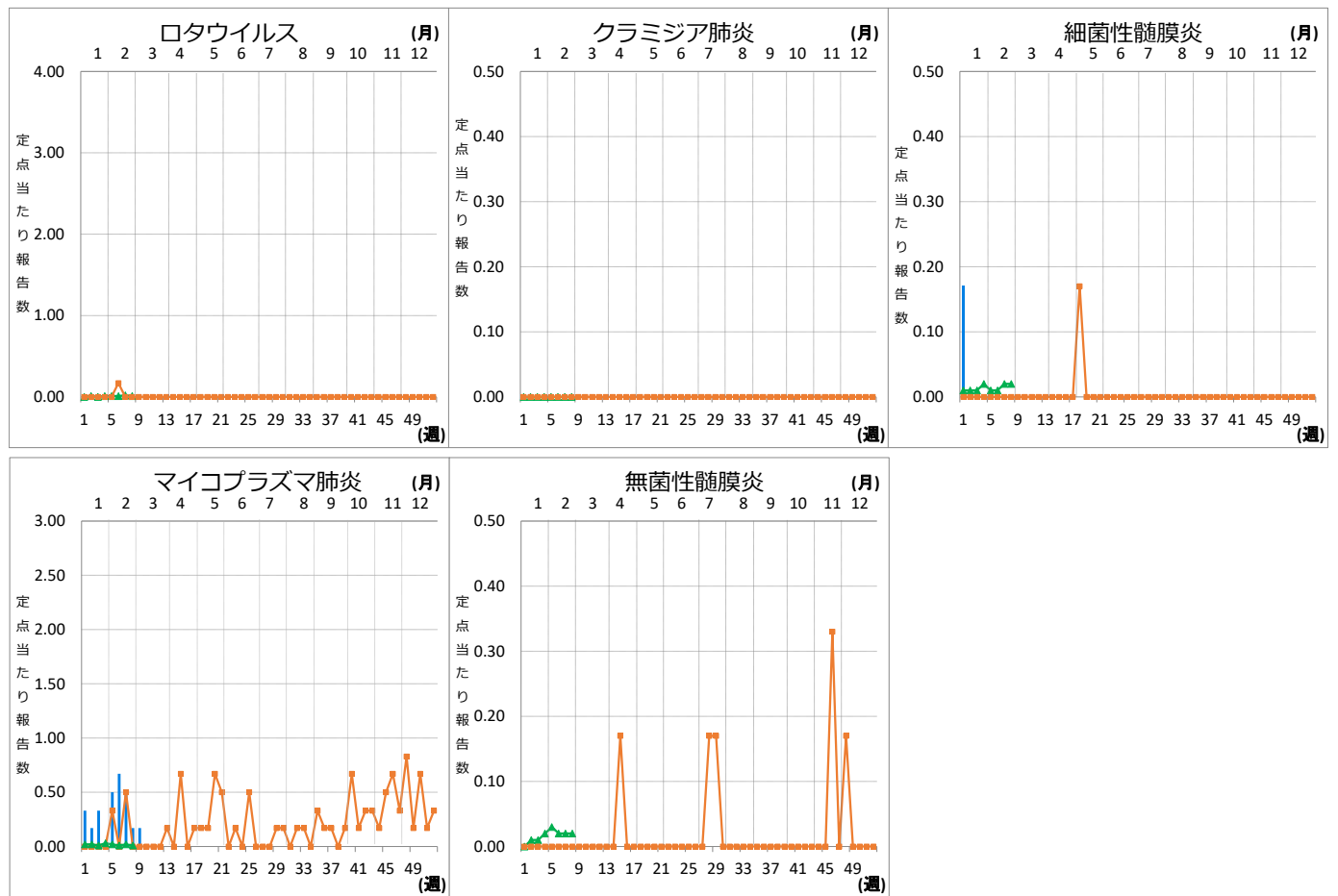
XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2023年第9週、ただし全国は前週)

グラフの説明 —は2023年青森県、■—■は2022年青森県、▲—▲は2023年全国



Ⅷ 基幹定点把握対象疾患週別推移（2023年第9週、ただし全国は前週）

グラフの説明 は2023年青森県、 は2022年青森県、 は2023年全国



XⅢ 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2023年第9週

報告週 (第1報)	施設種別	発症者数	管轄保健所
第9週	児童・婦人関係施設等	9	青森市保健所
	児童・婦人関係施設等	32	上十三保健所
	介護・老人福祉関係施設	37	青森市保健所

2023年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月				2月				3月	計 (施設別)
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	
介護・老人福祉関係施設	件数	1	1	0	0	0	1	0	0	1	4
	発症者数	9	16	0	0	0	10	0	0	37	72
児童・婦人関係施設等	件数	0	1	2	2	2	1	3	2	2	15
	発症者数	0	12	36	54	34	12	58	44	41	291
障害関係施設	件数	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2
	発症者数	0	0	0	26	0	0	0	26	0	52
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	1	2	2	3	2	2	3	3	3	21
	発症者数	9	28	36	80	34	22	58	70	78	415